

校長だより



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

願い、実現

令和8年8月31日

No.5

附属特別支援学校

小松 賢吾

今年から、気象庁が最高気温40度以上の日を「酷暑日」と示すようになりました。実際に40度を超える「酷暑日」になるところもありました。東京から来た友人が、「長野の方が東京より暑い」と言っていました。実際、東京の気温を長野が上回る日も何日もあり、「長野＝避暑地」という常識も通用しなくなってきています。おかげで今年も学校敷地内の桂や桜の木は多くの葉っぱを暑さのために落としてしまいました。

子どもたちが大人になった時、この状況はどうなっているのでしょうか？

29日間の長い夏休みでしたが、ありがとうございました。

二学期のスタートにあたり

8月21日に始業式があり、84日間の二学期がスタートしました。始業式では、そら組さんは夏休みの思い出、中Bさんは一学期に長野中と合同授業を行ったお琴の演奏、高Bさんは学級で取り組んでいる筒けん（筒を使ったけん玉）をそれぞれ披露しました。

校長からは、稲荷山支援学校（今年度から県内の養護学校という名前が付いた学校は、「支援学校」に名前が変わっています）高等部のお友達が、今年のポッチャ甲子園（全国大会）で2位になったことに触れ、二学期にがんばってほしい3つのことをお話しました。

①二学期は修学旅行で様々なところへ行ったり、体験学習を行ったりします。また、十月授業に向け、初めての経験をしたり、今までの経験を磨き上げるような授業を行ったりします。初めてのことや苦手そうに思えることでも、まずは「やってみよう」ということ。②どんなことでもうまくいくときもあればいけないときもあるのは当たり前です。スラムダンクの安西先生の「あきらめたらそこで試合終了ですよ」という言葉を紹介しながら、もしうまくいなくても「あきらめない」ということ。③そして、うまくいかなかったり困ったりした時には、一人で頑張ることも大事だけれど、「教えてください」とか「手伝ってください」など、上手に人の援助を受ける力も大事なんだ、という話をして、お互い様なのだから「たすけあおう」ということです。それぞれの学級や部でも意識していきますので、ご家庭でもこの3つを意識して声掛けをしていただけるとありがたいです。

校歌の伴奏や指揮は、児童生徒が毎回交代で行うやり方が定着してきました。子どもたちの力で進んでいく素敵な学校になってきました。

二学期も子どもたちが自らの力をじゅうぶんに発揮し、楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。保護者の皆様や地域の皆様と一緒につくっていく活動もたくさん計画して参りますので、引き続きご理解とご協力、ご支援をいただきますよう、お願いいたします。



「安全な学校」であるために

①引き渡し訓練について

明日9月1日は、3校合同の避難訓練と引き渡し訓練となります。引き渡しを3校合同で行うのは初めての試みです。送迎車両の入校口は、長野中学校とも本校正門（普段出入りしている門）となります。特支の保護者は長野中の南校舎手前で右折し、校庭を目指していただくのですが、そこまでは長野中の保護者と同じ動きになります。実際に両校の車が混じった時にはどんな動きになるのか、職員も保護者も経験しておいた方がよい、ということでの合同実施です。本校正門は混雑すると思われます。また、お子さんを引き取っていただいた後、東門を出て学校南側の道路を西（正門方面）に向かうと、正門を目指して次々とやってくる送迎車の動きとぶつかるため、ここも混雑が予想されます。この辺の動きも、今回、体験しておいていただけるとよいのかと思います。下校時を含め、3校合同引き渡しは、実際に十分あり得る話ですので、実際の動きを想定しながらご参加いただき、緊急時に備えていただけるとありがたいです。今回ご参加いただけないご家庭につきましては、保護者同士で実際の様子を共有し合っていたいただけたらと思います。

②災害が想定される場合の対応について

先週も大雨警報が出たため、登下校についてご協力をいただいたご家庭もあり、ありがとうございました。昨今、近隣の県でも大雨による甚大な被害が出ています。電車が止まったり、道路が冠水して車が水没したりすると動けなくなってしまいます。災害等が想定される場合は早めに、休校、登校時間をずらす、授業を早く終わらせて下校を早める、保護者への直接引き渡しを行うなどの判断を行わせていただきます。より慎重な判断をさせていただきますが、子どもたちや保護者の皆様の安全を最優先にする判断ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

③健康管理について

二学期が始まって、相変わらず暑い日が続いています。必要なご家庭は、引き続き水筒の持参にご協力ください。また、例年より早く、インフルエンザの流行期に入ったようです。昼夜の寒暖差も大きくなり、体調を崩しやすい時期です。健康管理にご留意いただけるとありがたいです。

今後の行事について

①公開授業研究会について（今後詳細日程の通知が出ます）

10月23日、24日に公開授業研究会が行われます。当日は、両日とも保護者も参観できるようにする予定にしました。ただし、研究会に参会された方の参観を優先にさせていただくので、保護者の皆様には、参会者の後ろでの参観をお願いします（事前に全校参観日でゆっくり授業の様子を見ていただけるようにします）。また、2日目の午前中は、全国初の試みである「交流籍」の授業を公開します。長野小、長野中ともに全学級の公開ではありません。本校児童生徒は、朝から全員登校とさせていただき、長野小や長野中の授業公開クラスに交流籍のある子どもたちはそれぞれの学校に出向きますが、公開のないクラスに交流籍を置く子どもたちは学校で別の活動を行う予定です。せっかくの機会ですので、授業公開しているクラスの交流の様子をご参観ください。

詳細な日程については後日ご案内いたします。

②PTAトークセッションについて（先週通知が出ています）

他部の保護者の皆さんと語り合う機会は、あまりとれていなかったため、保護者の皆様の要望にお応えする形で、PTA教養・研修部が企画してくださいました。学校運営委員会で、各学級委員長さんに行っていた時には大好評でした（前回のおたよりで紹介させていただきました）。今から予定を立てていただき、奮ってご参加ください。